

事業実施計画書

1 事業の名称

〇〇作業を自動化する〇〇装置の実証開発

2 申請者の概要

申請者の名称	A工業株式会社
代表者の役職・氏名	代表取締役 岐阜 県太
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 岐阜県〇〇〇〇〇〇〇〇
資本金・出資金	●●●●千円
従業員数	●●人
業種及び主たる事業	●●●の製造、●●●の設計・開発・販売
HP アドレス	https://a-industry.co.jp/

【担当者の連絡先】

役職・氏名	営業担当 岐阜 県一郎		
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	F A X 番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
e-mail アドレス	gifu-kenichiro@a-industry.co.jp		

3 事業の概要

事業の概要	<p>本事業は、航空宇宙生産技術開発センター（以降、航空宇宙センター）の技術シーズ「〇〇〇〇」を活用し、〇〇〇分野で利用する●●●部品の製造工程を高度化するための●●●装置を試作する。</p> <p>従来、〇〇装置における〇〇製造において、人手で行われてきた●●●作業をロボットに代替させることにより、作業のバラツキを抑えつつ、省力化・省人化をはかり、部品製造コストの削減につなげる。</p> <p>.....。</p>
実施場所（住所）	A工業株式会社 敷地内 (〒〇〇〇-〇〇〇〇 岐阜県〇〇市〇番地)

4 技術シーズ

技術の名称等	〇〇〇〇に関する技術
提供者	航空宇宙生産技術開発センター 〇〇 〇〇教授
概要	<p>人手で行われてきた〇〇作業をロボットで実施するために必要な〇〇工程について、〇〇〇の機能と〇〇〇の機能を連動させることにより、〇〇作業を高効率で自動化することを実現する技術。</p> <p>●●●学会論文集 Vol.** No.** pp.***-**** 『●●●に関する研究』（別添）</p>
実施に関する承諾	<p>シーズ保有者・機関との実施に関する調整状況（該当するものにチェック）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 調整済 <input type="checkbox"/> 2. 現在調整中 <input type="checkbox"/> 3. 調整なし</p>

5 実証事業・人材育成事業の内容

<p>目的</p>
<p>当社はこれまで、●●などの○○○分野の部品等の製造を行ってきた。 少量多品種生産を高品質で安価に行うことが求められる○○○分野において、その要求に応えるためには、・・・・・・が不可欠である。これを実現するため、航空宇宙センターの技術シーズ「○○○」を○○装置に適用し、○○の実現を図る。これにより、●●●の生産性を向上させ・・・・・・。</p>
<p>実施内容（人材育成含む）</p>
<p>当社の●●部品製造における工程に、航空宇宙センターの技術シーズ「○○○」を活用した●●システムを試作導入する。 システムの基本設計においては、航空宇宙センターの協力を得て、・・・・・・。 また、システムを試作・実装のため、●●が可能な●●装置に外部取り付け付加装置として●●システムを付加することで機能を実装する。 試作したシステムの評価のため、●●装置を有している航空宇宙センターの協力を得て、・・・・・・を行う。試作したシステムの課題を洗い出し、更なる改良を加えるため、・・・・・・。 なお、A工業株式会社での○○○○において、航空宇宙センターの教員と学生が現場で・・・・・・を行い、現場で発生する問題点等を洗い出し解決させ実機にフィードバックする。これにより、学生の現場での・・・・・・通じて現場での課題解決力を身に着ける等の人材育成を実施する。</p>
<p>実施体制（人材育成含む）</p>
<p>(1) A工業株式会社（実施場所：岐阜県●●市●●●●） 担当 岐阜 県一郎 ・・・に強みを持っていることから、それを活かし・・・・・・を行い、また、・・・・・・を行う。 人材育成担当（現場） 担当 岐阜 県次郎 学生の現場での安全に配慮しながら、現場での・・・・・・を通して・・・・・・を経験させ人材育成を図る。</p> <p>(2) 航空宇宙生産技術開発センター（実施場所：●●県●●市●●●●） 担当：○○ ○○教授 ・・・・・・・ ・・・・・・・</p>
<p>スケジュール</p>
<p>別添事業スケジュール表のとおり</p>

6 経費明細表

経費区分		事業に要する経費(A)		補助対象経費(B)	補助金 交付申請額(C) (B)×2/3以内	積算基礎 (A.税込)
		(税込)	(税抜)			
物 品 費	機械装置費 (単価50万円以上)	11,550,000円	10,500,000円	10,500,000円	/	〇〇装置購入 @8,250,000円×1台 8,250,000円 〇〇装置購入 @3,300,000円×1台 3,300,000円
	機械装置費 (単価50万円未満)	1,881,550円	1,710,500円	1,710,500円		〇〇装置賃借料 @440,550円×1式 440,550円 〇〇ソフト購入費 @360,250円×4ヶ月 1,441,000円
	設備等開発費	3,069,000円	2,790,000円	2,790,000円		〇〇外注費 @1,199,000円×1式 1,199,000円 (原材料費) 〇〇 @5,500×200個 1,100,000円 (原材料費) △△ @7,700×100個 770,000円
合 計		16,500,550円	15,000,500円	15,000,500円	10,000,333円	
		/	/	/	10,000千円	千円未満を切り捨てた額を記入

(注) 岐阜県航空宇宙産業生産技術人材育成・研究開発事業費補助金の申請については、以下に留意すること。

- ・事業に要する経費欄(A)は数字を必ず記入すること。
- ・設置施設の整備工事や基礎工事については、補助対象として認めない。
- ・経費区分ごとに、事業に要する経費、補助対象経費、積算基礎(名称、積算明細(@単価(消費税等込み)×数量=金額(消費税等込み))を記入すること。金額については、見積書、価格表等による正確な金額を記載すること。
- ・合計のみではなく、経費区分ごとに記載すること。
- ・「事業に要する経費」とは、当該事業を遂行するために必要な経費を意味し、ここでは消費税を加算した税込み金額と消費税を抜いた税抜き金額を併記すること。
- ・「補助対象経費(税抜)」とは、「事業に要する経費(税込)」のうちで補助対象となる経費について、消費税を差し引いた金額を記載すること。
- ・本事業で使用する汎用性があり目的外使用になり得るもの(例えば、事務用のパソコン・プリンタ・タブレット端末・スマートフォン及びデジタル複合機など)については「事業に要する経費(税込)」となるが、補助対象外であるため、「補助対象経費(税抜)」にはならない。
- ・「補助金交付申請額(税抜)」は、「補助対象経費(税抜)」のうちで補助金の交付を希望する額で、その限度は、「補助対象経費」に補助率(2/3)を乗じた額(1円未満は切捨て)をいう。
- ・経費については、千円未満を切り捨てず円単位まで記入すること。

(別添)

事業スケジュール表

番号	実施項目	実施主体	年度									各実施項目における 成果のイメージ	
			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
①	新規設計、詳細設計	A 工業株式会社 航空宇宙センター	→										設計図面の作成
②	試作	A 工業株式会社			→								試作機の完成
③	改良試験	航空宇宙センター					→						試作機の課題抽出
④	改良試作、評価実験	A 工業株式会社 航空宇宙センター						→					改良試作機の完成
⑤	現場実行、評価実験	A 工業株式会社							→				〇〇技術の確立
⑥	まとめ	A 工業株式会社										→	報告書の作成

※開始時期の早い順に記載すること。

※必要に応じて行を追加・削除すること。